

令和3年度 特別の教育課程の実施状況等について

三重県		
学校名	管理機関名	設置者の別
松阪市飯南中学校	松阪市教育委員会	公立

1. 学校における特別の教育課程の編成の方針等に関する情報

学校名	特別の教育課程の編成の方針等の 公表 URL
松阪市飯南中学校	https://www.iinan-matsusaka.com/iinan/category/special/

2. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学校名	自己評価結果の公表 URL	学校関係者評価結果の公表 URL
松阪市飯南中学校	https://www.iinan-matsusaka.com/iinan/category/special/	https://www.iinan-matsusaka.com/iinan/category/special/

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ・計画通り実施できている
- ・一部、計画通り実施できていない
- ・ほとんど計画通り実施できていない

(2) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ・実施している
- ・実施していない

<特記事項>

特別の教育課程の実施状況や取組の様子等を学年通信や学校だよりとして、保護者に配付している。また、文化祭においては、職場体験学習の成果報告としてステージ発表をおこなっている。さらに、「中高一貫教育ニュース」を年2回発行し、飯南・飯高地域の全戸に配付することによって、地域住民への情報提供も行っている。

4. 実施の効果及び課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している目標との関係

本校の教育目標である「未来を築く」をめざして、「探究する確かな学力」、「自ら

伸びる健やかな体と豊かな心」、「自分や地域の良さを語るたくましい生徒」、「地域とともにある信頼される学校」を教育重点目標として取り組んでいる。また、生徒アンケートの回答結果からは、「人間と社会の時間は充実している。」という設問に対して93%の生徒が、「地域の行事に参加していますか」という設問に対して76%の生徒が肯定的な解答をしている。

(2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

特別の教育課程では、「人間と社会」の授業や活動の中で、地域の人たちから話を聞いたり、見学・体験といった学習や発表したりする活動を多く取り入れ、「身につけさせたい資質・能力の育成」と「コミュニケーション能力の向上」を目標にした授業づくりをめざしてきた。また、小中高の12年間における教育の連携・コミュニケーション力を培う教育の連携をめざしている。

5. 課題の改善のための取組の方向性

自分の思いや考えを人に伝えることを苦手と思う生徒が多いという実態に対して、今後も各学年の目標と内容を系統的に計画し「キャリアプランニング能力」を育てていく。さらに発表の機会を多く設定することでコミュニケーション力の向上につなげていく必要がある。また、社会人講師等の人材確保を今後も進めていくことが必要である。また、今後もたくさんの成功体験を積み重ねると共に、難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦する態度を育てていかなければならない。